

平成 28 年度音楽学部一般入試課題曲の一部訂正について

器楽専攻弦楽器コース：ヴァイオリン

器楽専攻管打楽器コース：フルート

器楽専攻管打楽器コース：トロンボーン・バストロンボーン

平成 27 年 10 月 5 日（月）より配布しております「平成 28 年度音楽学部一般入試学生募集要項」に記載の課題曲について、**3 点**誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

① p.5 器楽専攻弦楽器コース ヴァイオリン

(1) 課題曲

誤	<p>a) Carl Flesch : Scale System より</p> <p><u>C-dur</u> No.5 全部、No.6 最初の 4 小節、No.7 最初の 4 小節、No.8 最初の 4 小節</p> <p><u>B-dur</u></p> <p>重音のスラーは 4 分音符単位とします。</p>
---	---



正	<p>a) Carl Flesch : Scale System より</p> <p><u>B-dur</u> No.5 全部、No.6 最初の 4 小節、No.7 最初の 4 小節、No.8 最初の 4 小節</p> <p>重音のスラーは 4 分音符単位とします。</p>
---	---

※訂正は 2、3 ページに続きます。必ずご確認ください。

② p.8 器楽専攻管打楽器コース フルート

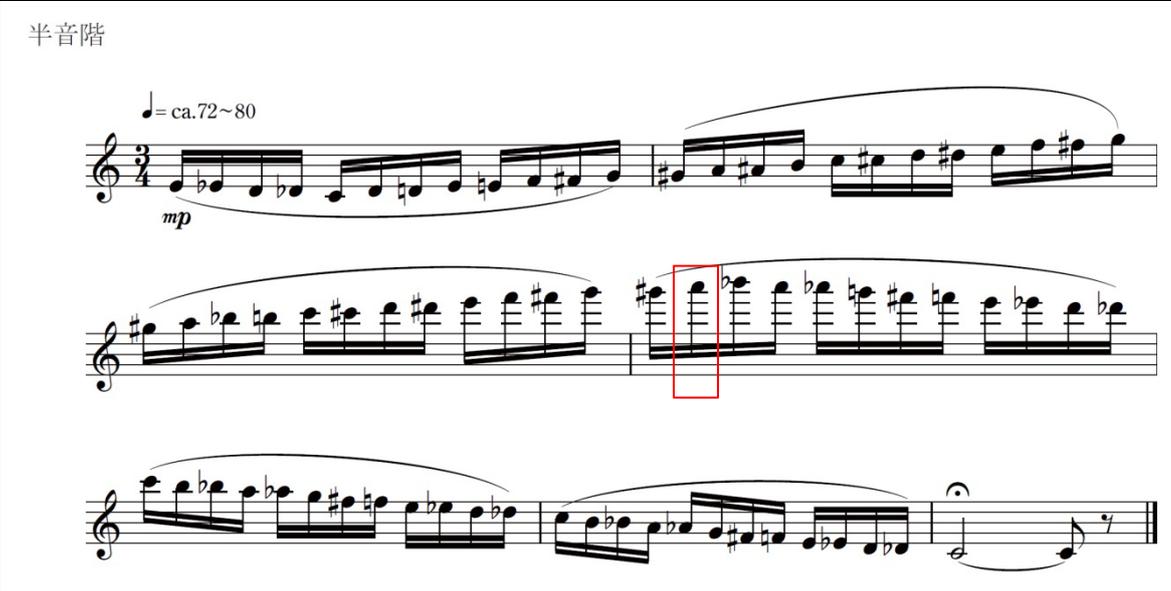
(2) 指定された半音階

半音階

$\text{♩} = \text{ca.}72\sim80$

mp

誤

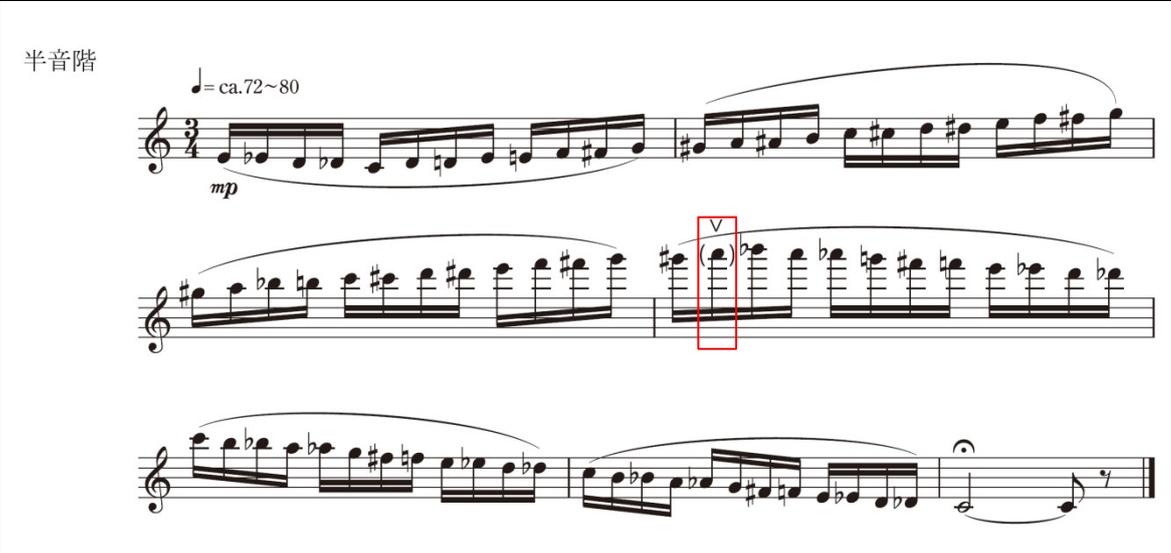


半音階

$\text{♩} = \text{ca.}72\sim80$

mp

正



※訂正は 3 ページに続きます。必ずご確認ください。

③-1 p.15 器楽専攻管打楽器コース トロンボーン

第2次試験 (1) 課題曲

誤	E. Sachse : <u>Konzert</u> (International 版) 演奏箇所は当日指定します。
---	--



正	E. Sachse : <u>Concertino in B♭ major for Trombone and Piano</u> (International 版) 演奏箇所は当日指定します。
---	---

③-2 p.16 器楽専攻管打楽器コース バストロンボーン

第2次試験 (1) 課題曲

誤	E. Sachse : <u>Konzert</u> (Zimmermann 版) 演奏箇所は当日指定します。
---	---



正	E. Sachse : <u>Konzert in F-Dur für Bassposaune</u> (Zimmermann 版) 演奏箇所は当日指定します。
---	---

平成 28 年度

音楽学部個別学力検査

(専攻別実技試験等)

課 題 曲

(試験内容及び試験曲)

愛知県立芸術大学

試験内容及び試験曲

専攻実技

◆ 作曲専攻（作曲）

- (1) 4声体による和声課題（バス課題、ソプラノ課題、バス・ソプラノ混合課題のいずれか1題が課せられます。）……………所要時間：3時間
- (2) 器楽曲作曲
与えられたモチーフを用い、器楽曲を作曲してください。
なお、長さ、形式、楽器編成は自由（ピアノ使用可）……………所要時間：6時間
- (3) 上記の課題（1）、（2）に関する解説

◆ 作曲専攻（音楽学）

- (1) 音楽学に関する基礎的試験（音楽学の学習に必要な理論的な基礎的能力を問う試験）。
……………所要時間：論述2時間及び口述試問所要時間
- (2) 外国語（英、独、仏から1科目）。解釈の能力を問う試験。……………所要時間：1時間

◆ 声楽専攻（ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、テノール、バリトン、バス）

- 課題曲 1 曲と自由曲 1 曲を暗譜で演奏してください。

課題曲：次にあげられた課題選択曲のうち、必ず2つ以上のグループから、合計4曲を選び、
曲目提出用紙に記入し入学願書の提出書類とともに提出してください。うち1曲を当日
指定します。

a. 『イタリア歌曲』グループ

1.	V. Bellini	Ma rendi pur contento	(Ges, As)
2.	M. A. Cesti	Intorno all'idol mio	(d, e, f)
3.	F. Durante	Vergin, tutto amor	(h, c, d)
4.	G. Giordani [T. Giordani]	Caro mio ben	(Des, Es, F)
5.	G. Paisiello	Nel cor più non mi sento	(Es, F, G)
6.	G. B. Pergolesi [A. Parisotti?]	Se tu m'ami	(es, f, g)
7.	A. Scarlatti	Già il sole dal Gange	(G, As, B)
8.	A. Scarlatti	Le violette	(G, B, H)
9.	A. Scarlatti	Se tu della mia morte	(f, g)
10.	A. Scarlatti	Son tutta duolo	(g, a)

b. 『ドイツ歌曲』グループ

11.	L. v. Beethoven	Ich liebe dich	(F, G)
12.	J. Brahms	Dein blaues Auge	(D, Es)
13.	F. Schubert	An die Musik	(B, C, D)
14.	F. Schubert	Frühlingsglaube	(F, G, As)
15.	R. Schumann	Die Lotosblume	(Des, Es, F)

c. 『日本歌曲』グループ

16.	小松 耕輔	母	(F, G, As)
17.	中田 喜直	たんぽぽ	(E, Fis)
18.	成田 為三	浜辺の歌	(F, As) 第1節及び第2節
19.	信時 潔	北秋の（“沙羅”より）	(Des, D)
20.	山田 耕筰	かやの木山の	(C, D)

- 曲目に記入してある各調の楽譜は、本学に用意してあります。
大文字は長調、小文字は短調を示します。
- 『イタリア古典歌曲』については、基本的に全音版（畑中良輔編）を使用します。
上記の [] 内の作曲者名は、その第1巻新版（2012年11月刊）によるものです。
- 時間の都合により、演奏をカットすることがあります。

自由曲：課題曲として提出した4曲以外のもの1曲を提出。(前掲の課題選択曲の中から提出する事も可)

所要時間3分以上の曲については曲の途中でカットします。

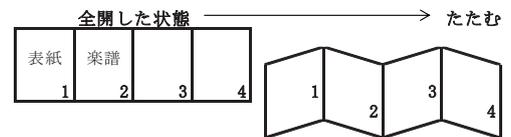
歌曲(一般に歌曲として扱われている古典アリアを含む)の場合、いずれの調で演奏しても良いが、オペラ、オラトリオのアリアについては原調とします。歌詞は原則として原語とします。

- F. Wüllner : Chorübungen I No. 37 a) ~No. 77 d) の中から1曲を試験の際に指定します。大阪開成館発行『全訳コールユーブンゲン』(信時潔訳)を使用します。

提出楽譜についての注意：

- 1) 自由曲伴奏楽譜は、各自必ず提出してください。
- 2) 課題曲においても本学に用意してある調以外の調で歌う場合は、自分の選んだ調の伴奏楽譜を必ず「入学願書」に添えて提出してください。
- 3) 提出楽譜は、1頁をすべてA4の大きさに統一し、**屏風状**に作成してください。
提出楽譜には、伴奏部に添えて必ず歌唱部と歌詞を記入してください。
手書きの場合は、丁寧かつ正確に清書してください。(鉛筆書きの場合は、鮮明にコピーしたものを提出してください。)
- 4) 提出楽譜には、1曲ごとに指定された大きさの表紙を付け、「提出楽譜表紙添付票」に必要事項(氏名、声種も忘れずに)を記入し、それぞれの表紙の左上隅に貼り付けてください。
- 5) 「提出楽譜表紙添付票」が不足する場合は、コピーして使用してください。

以上の規定に反したものは、原則として受け付けません。



◆ 器楽専攻（ピアノ）

第1次試験（ a）、b）2会場で実施します。①、② の演奏順は自由です。）

a) ① J. S. Bach：平均律クラヴィーア曲集

第I巻及び第II巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）を選択し、演奏してください。

② F. Chopin：練習曲

Op. 10 及び Op. 25 の計 24 曲より 1 曲を選択し、演奏してください。

b) ① 下記のピアノソナタから任意の1曲（全楽章）を準備し、第1次試験では最終楽章(*)を演奏してください。

L. v. Beethoven：Op. 2 から Op. 81a （Op. 49-1、Op. 49-2、Op. 54、Op. 78 を除く）

*Op. 27-1 は Allegro vivace から、

Op. 53 は Rondo（Allegretto moderato）から、

Op. 57 は Allegro ma non troppo から演奏してください。

② F. Chopin：練習曲

Op. 10 及び Op. 25 の計 24 曲より上記 a) ② 以外の1曲を選択し、演奏してください。

第2次試験

第1次試験の b) ① で選択した作品の第1楽章から演奏してください。

○ 第1次試験、第2次試験ともに

- ・ 全曲暗譜で演奏してください。
- ・ 時間の都合により演奏をカット、または演奏箇所を指定する場合があります。
- ・ 繰り返しなしで演奏してください（ただし 24 小節以内の繰り返しは自由）。

○ 曲目提出用紙は入学願書の提出書類とともに提出してください。

◆ 器 楽 専 攻 (弦 楽 器)

器楽専攻（弦楽器）共通事項

- ・ 繰り返しなし、暗譜で演奏してください。
- ・ 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- ・ 時間の都合により演奏をカットする場合があります。

器楽専攻（弦楽器）提出用紙について（入学願書の提出書類とともに提出してください。ハーブを除く。）

- ・ ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの受験者は、提出用紙に、課題曲 b) 及び自由曲の作曲者名、曲名を欧文で記入してください。
- ・ コントラバスの受験者は、提出用紙に、自由曲の作曲者名、曲名を欧文で記入してください。
- ・ ヴァイオリン受験者は、第2志望（ヴィオラ）の有無にも○を付けてください。
- ・ コントラバス受験者は、楽器借用希望の有無に○を付けてください。

ヴァイオリン

(1) 課 題 曲

a) Carl Flesch : Scale System より

C-dur No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節

B-dur

重音のスラーは4分音符単位とします。

b) 次の4つの練習曲集、もしくは同等以上の練習曲集より任意の1曲を選択し演奏してください。

J. Dont : 24 Etüden und Capricen Op. 35

P. Rode : 24 Capricen

P. Gaviniès : 24 Etüden

N. Paganini : 24 Capricen Op. 1

(2) 自 由 曲

古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章、カデンツァを含みます。

ただし、次の3曲についてはカデンツァの前までとします。

A. Glazunov : Konzert a-moll Op. 82

N. Paganini : Konzert D-dur Nr. 1 Op. 6

H. Vieuxtemps : Konzert a-moll Nr. 5 Op. 37

ヴィオラ

(1) 課 題 曲

a) Carl Flesch : Scale System より

任意の調性 No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節

リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは4分音符単位とします。

b) B. Campagnoli : 41 Caprices より任意の1曲

(2) 任意の自由曲

チェロ

(1) 課題曲

a) J. Loeb : Gammes et arpèges より

D-dur 4オクターブの音階、4オクターブの分散3度を、4つずつのスラーで。

4オクターブのアルペジオを、3つずつのスラーで。

2オクターブの3度重音、2オクターブの6度重音を、スラー無しのレガートで。

b) J. L. Duport : The 21 Famous Exercises (Etudes) より任意の1曲

(2) 自由曲

古典派以降のチェロ協奏曲(カデンツァを含む)もしくは古典派のチェロソナタより任意の楽章。

コントラバス

(1) (2) 共にオーケストラ・チューニングで演奏してください。

(1) 課題曲

a) 音階 B-dur 2オクターブ 譜例参照

b) J. Hrabě : 86 Etuden より Nr.7

(2) 任意の自由曲

ハープ

ハープ受験者は、本学で用意した楽器で演奏します。楽器の持ち込みは不可です。

(1) 課題曲

a) R. N. C. Bochsa : Célèbres Etudes CINQUANTE ÉTUDES Op.34 より No.5 及び No.12

繰り返しなしで演奏してください。

b) F. J. Naderman : 7 Sonates progressives より No.1 Prelude と Sonatina

(2) 自由曲はなし

◆ 器 楽 専 攻 (管 打 楽 器)

器楽専攻（管打楽器）共通事項

伴奏者については、本学で用意します。

第 1 次 試 験

- (1) 課題曲
- (2) 指定された半音階 暗譜で、休止符のない限り一息で演奏してください。
ただし、打楽器は除きます。
- (3) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。楽譜を見ないで演奏してください。
ただし、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、打楽器は除きます。

第 2 次 試 験

- (1) 課題曲
- (2) 初見

問 題 例

Clarinet in B^b

♩ = ca.96

mp

Bassoon

♩ = 54

mp *cresc.*

Horn in F Trumpet in B^b

♩ = 112

f

Snare Drum

♩ = 88 ca.

f *mp*

第1次・第2次課題曲

フルート

第1次

- a) Ernesto Köhler : 35 Exercises for Flute Op. 33 Book 2
12 Medium Difficult Exercises より No. 1、2、3、5、7、8、の中から
当日指定します。(版の指定はしません)
- b) J.Andersen : 24Studies for Flute Op.21 より No.10、24 のどちらかを
当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

- W. A. Mozart : Concerto in D major K. 314
第1 および第2 楽章より演奏箇所を当日指定します。
(共にカデンツァなし、版の指定はしません)

半音階

$\text{♩} = \text{ca. } 72 \sim 80$

オーボエ

第1次

W. Ferling : 48 Etudes より

No.19、20、21、22、23、24、25、26、27、28の中から当日指定します。

(版の指定はしません)

第2次

F. J. Haydn : Concerto より 第1楽章 (Breitkopf版)

半音階

$\text{♩} = \text{ca. } 72 \sim 80$

The musical score is written for oboe in 3/4 time, marked *mp*. It consists of three staves of music. The first staff begins with a tempo marking $\text{♩} = \text{ca. } 72 \sim 80$. The music is a half-step scale exercise, starting on G4 and moving chromatically up to G5, then down to G4. The first staff contains the first two measures, the second staff contains the next two measures, and the third staff contains the final two measures, ending with a double bar line. The key signature has one flat (B-flat).

クラリネット

第1次

C. Rose : 32 Etudes より (版の指定はしません)

No. 15 から No. 28 までの中から当日指定します。

Rolf Eichler : Scales for Clarinet (国立音楽大学教育出版部) 全部の音階中、No. 1 の中から当日指定します。ただし、楽譜を見ないで演奏してください。

速度 ♩=ca. 80

レガート及びスタッカートで演奏してください。

第2次

F. Krommer : Konzert für Klarinette und Orchester Es-dur Op. 36 より第1、第2楽章

(版の指定はしません)

半音階 (in B^b)

♩=ca. 72~80

mp

バスーン（ファゴット）

第1次

Julius Weissenborn : 50 Bassoon Studies Op. 8 Vol. II No. 1 から No. 14 の中より
当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

Antonio Vivaldi : Concerto in d minor Op. 45- 7 (F. VIII-5) より第2楽章 (♩=ca. 66) と
第3楽章 (♩=ca. 108) (版の指定はしません)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

サクソフォーン

第1次

1. サクソフォーンのためのトレーニングブック 須川展也 編 (音楽之友社) より

①を全調より、当日指定します。

テンポは♩=100 とします。

アーティキュレーションは、スラーおよびスタッカートとし、当日指定します。

暗譜で演奏してください。

2. W. Ferling : 48 Études より No. 5、6、11、12、17、18、27、28、35、36、39、40、41、42 の中から当日指定します。(Leduc 版)

第2次

- A. Glazounov : Concerto en Mi b Op. 109 より 冒頭から練習番号 16 まで (Leduc 版)

半音階 (in E^b)

♩ = ca. 72~80

The musical score is written on three staves in treble clef, 3/4 time. It consists of a half-step exercise in E-flat major. The first staff starts with a tempo marking of ca. 72-80. The music features a series of half-steps, with some notes marked with a sharp sign. The second staff continues the half-step exercise, and the third staff concludes with a final note and a fermata.

トランペット

第1次

1. Arban : 14 Characteristic Etudes より No. 1、2、3、4 より当日指定します。(ISE Collection)
2. Corelli-Fitzgerad : Sonata VIII より第1楽章 (Belwin Mills 版)
3. Arban : Complete Grand Method 65~81 ページより当日指定します。
(ISM Collection 全音楽譜出版社)

第2次

- C. Saint-Saëns : Fantasie en mi bémol (Leduc 版)

半音階 (in B^b)

♩ = ca. 72~80

mp

トロンボーン

第1次

- a) C. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone (全音楽譜出版社) より
No.14、17、20、23、26、27
- b) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone (C. Fischer 版) Book I より No.14、17、19

a)、b) から各1曲を当日指定します。

第2次

- E. Sachse : Konzert (International 版) 演奏箇所は当日指定します。

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

バストロンボーン

第1次

- a) C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社) より No. 11、12、14、18、26
- b) A. Ostrander : Melodious Etudes for Bass Trombone (C. Fischer 版) より No. 14、18、22

a)、b) から各1曲を当日指定します。

第2次

E. Sachse : Konzert (Zimmermann 版) 演奏箇所は、当日指定します。

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

ユーフォニアム

第1次

- a) C. Kopprasch : 60 etudes for Trombone (全音楽譜出版社) より No. 15、19
J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone (C. Fischer 版) Book 1 より No. 6、8、10、22
(新版を使用してください)
- b) C. Kopprasch : 60 etudes for Trombone (全音楽譜出版社) より No. 16、22、26、37、42、49
- a)、b) より各1曲を当日指定します (繰り返しなしで演奏してください。)

第2次

- A. Capuzzi : Andante and Rondo (from Concerto for D. Bass)
(Hinrichsen 版 1474)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

チューバ

第1次

a) M. Bordogni : 43 Bel Canto Studies No. 7、12、21、28
(Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 2009)

b) C. Kopprasch : 60 Selected Studies for BBflat Tuba No. 15、18、34、41
(Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 278)

a)、b) より各1曲を当日指定します。

第2次

J. S. Bach / William J. Bell 編曲 : Air and Bourre (C. Fischer 版 No. W1647)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

打楽器

下記の「スネアドラム」または「マリンバ」のどちらかを選択し受験すること。

※スネアドラムおよびスタンドは各自持参し、立奏してください。

※マリンバは本学の楽器を使用してください。

※演奏を途中でカットすることがあります。

第1次

スネアドラム

- ① 楽譜④をひびき線無しで演奏してください。手順が指定されている箇所は必ずそれに従ってください。
- ② W. F. Ludwig : Collection Drum Solos (Ludwig Drum 版) より
 1. Three Camps (16 ページ)
 2. Dixie (9 ページ)、Dinner Call (17 ページ)、Rambling Ratemacues (18 ページ) の中から当日指定すべて繰り返しあり、ロールおよび装飾音符は全てオープンで演奏してください。

マリンバ

- ① 音階 すべての長調、短調の中から当日指定します。
3 オクターブ、往復、短調は1回目と声短音階、2回目旋律短音階 (楽譜⑤)
- ② J. S. Bach : Sonate Nr. 1 für Violine solo BWV 1001 より Presto (版の指定なし、実音で演奏)
- ③ Clair Omar Musser : Etude in C Op. 6 No. 10 (Studio 4 Productions 版)

第2次

スネアドラム

- ① Heinrich Knauer : Kleine Trommel Schule (HOFMEISTER 版)より 25 番
(♩≒60〜65 で演奏すること。装飾音符の手順や奏法は問いません)
Portraits In Rhythm (Alfred 版) より 38 番 (♩.≒60 で演奏すること)
- ② マリンバで音階を演奏してください。
すべての長調、短調の中から当日指定します。
2 オクターブ、往復、短調は1回目と声短音階、2回目旋律短音階 (楽譜⑥)

マリンバ

- ① J. S. Bach : Sonate Nr. 1 für Violine solo BWV 1001 より Adagio、Fuga (版の指定無し、実音で演奏、ロール奏法は用いないこと)
- ② スネアドラム(響き線あり)で楽譜⑦を演奏してください。2/4 拍子は指定された手順に従い、ロールは全てダブルストロークを使用し、記された数字 (Five Stroke Roll, Seven Stroke Roll など) を守ること。最終小節のみ、クローズロールで演奏すること。

Ⓐ

Snare Drum
(Snare off)

♩=120

L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R

mf

L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R

L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R

molto

L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R

fff

L L R R L L R R L L R R L L R R L L R R

mf *p*

L R L R L R L R L R L R L R L R L R L R

♩=60

p *ff* *p* *pp* *ff* *ffff*

very long

Ⓑ

♩=120

Ⓒ

♩=120

Ⓓ

Snare Drum
(Snare on)

Allegro (♩=120)

R R L L R R L R R L R L L R R L L R R

R R R L R L R L R L R L R L

♩=60 Closed Long Roll

p *ff* *p*

副科試験

ピアノ（器楽専攻ピアノコースを除く。）

C. Czerny（チェルニー）30 番練習曲集、40 番練習曲集、50 番練習曲集より任意の 1 曲を選択し、繰り返しなし、暗譜で演奏してください。

時間の都合により、演奏をカットする場合があります。

新曲視唱

歌詞をとまなわない初見視唱 1 題

聴音

◆ 作曲専攻（作曲コース）

- (1) 単旋律課題 1 題
- (2) 2 声の旋律課題 1 題（上声は高音部記号により大譜表の上段に、下声は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）
- (3) 4 声の和声課題 1 題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

◆ 作曲専攻（音楽学コース）、声楽専攻、器楽専攻

- (1) 単旋律課題 1 題
- (2) 4 声の和声課題 1 題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

楽典（作曲専攻作曲コースを除く。）

音楽大学での学習に必要な基礎知識一般（音程、和音判別及び所属調、調性判別、移調、楽語等）

……………所要時間：1 時間

平成 27 年度愛知県立芸術大学音楽学部入学試験

作曲専攻（作曲）

I 和声課題

次のソプラノ課題を 4 声体で実施しなさい。

Moderato

The musical score is written for a soprano voice in 6/8 time, featuring a key signature of two flats (B-flat and E-flat). The piece is marked 'Moderato'. The score consists of seven staves of music. The first staff begins with a dynamic marking of *mp* and a slur over the first four measures. The second staff starts with *mf* and a slur over the first four measures. The third staff begins with *f* and a slur over the first four measures, ending with *mp*. The fourth staff is marked *poco a poco crescendo* and ends with *f*. The fifth staff starts with *f* and a slur over the first four measures. The sixth staff begins with *p* and a slur over the first four measures. The seventh staff is marked *perdendosi* and ends with *pp*. The piece concludes with a double bar line.

II 器楽曲作曲

次の2つのモチーフのうち、どちらかを用いて器楽曲を作曲せよ。
速度、強弱、形式及び編成は自由。



作曲専攻（音楽学）

音楽に関する基礎的試験

問題1：次の2つの録音を聴いて、自由に論じてください（文字数の制限はありません）。

[曲目]

ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」から 第3楽章 ロンド：アレグロ

A ロバート・レヴィン（フォルテピアノ）
 オルケstral・レヴオリュシヨネル・エ・ロマンティック
 ジョン・エリオット・ガーディナー 指揮（1995年録音）

B ルドルフ・ゼルキン（ピアノ）
 ニューヨーク・フィルハーモニック
 レナード・バーンスタイン 指揮（1962年録音）

問題2：別紙の文章を読んで、自由に論じてください（文字数の制限はありません）。

執筆者の野村胡堂（1882-1963）は、小説家、音楽評論家。音楽評論家としての筆名は、野村あらえびす。

[別紙：野村あらえびす『音楽は愉し：黎明期音盤収集家随想』（音楽之友社、2014年）所収 94-101頁]

別紙は、本学管理棟2階 入試・広報課において閲覧できます。

閲覧時間 午前9時から午後4時まで

ただし、土・日曜日、祝日等大学事務局が休業となる日は除きます。

※問題用紙は解答用紙とともに、試験終了後に回収します。
 ※受験番号は解答用紙に記入してください。

【問題用紙】

譜例 (E. グリーグ作曲《12 の歌》op.33 から第 11 曲〈誠実〉) をみて、以下の各問いに答えよ。

1. 譜例について説明した以下の文章の下線部分に正しいと思われる言葉を下枠の選択肢より選び、番号で答えよ。ただし、同じ番号を重複して使用してもよい。

この曲は、4 つの小楽節からなり、特に第 1 の小楽節 (1 ~ 4 小節目) と第 2 の小楽節 (5 ~ 8 小節目) は同じ__ア__で構成されている。ただし調は異なり、冒頭から見て第 2 の小楽節は関係調でいうと__イ__調の__ウ__調に転調している。しかもこの転調は__エ__小節目の__オ__拍目からはじまっており、必ずしも調が楽曲を分節しているわけではない事がわかる。なお第 2 の小楽節は途中から再び主調に戻り__カ__終止で終わる。

第 3 の小楽節では全く新しいモチーフが使われており、低音の__キ__音上に同じ音型が__ク__進行を用いてピッチをずらしながら繰り返される。そして__ケ__小節目からはじまる第 4 の小楽節は二つの終止形を中心に組み立てられており、この楽節がこの曲を閉じる役割を持っていることがわかる。まず__コ__小節目に全終止があり、すぐに続いて別名アーメン終止とも呼ばれる__サ__終止が置かれている。

以上、この曲の構造を 4 つの小楽節で説明したが、これらをわかりやすく記号で表すと__シ__という並びになる。なお作曲者のグリーグは__ス__で生まれ活躍したが、__セ__派と重なる時期に彼のようにドイツやフランス、イタリアなどから離れた国で、その土地の民謡や民族音楽の語法などを積極的に楽曲に取り込んだ作曲家達は__ソ__派と呼ばれ、例えば__タ__もその一人と数えられる。

1. 跳躍 2. 音階 3. モチーフ 4. アウフタクト 5. 変拍子 6. 属 7. 下属 8. 平行 9. 同主 10. 1 11. 2
 12. 3 13. 4 14. 5 15. 6 16. 7 17. 8 18. 全 19. 半 20. 偽 21. 変 22. フリギア 23. リディア 24. 順次
 25. 反復 26. 反 27. 9 28. 10 29. 11 30. 12 31. 13 32. 14 33. 15 34. 16 35. 17 36. a' b' b' 37. a a' b c
 38. a b c c' 39. スペイン 40. スウェーデン 41. ノルウェー 42. アイルランド 43. 古典 44. ロマン
 45. 国民楽 46. 緋国民楽 47. 印象 48. ウィーン楽 49. ビーバー 50. ショパン 51. ドヴォジャーク
 52. バルトーク 53. ピアソラ

2. A、B、C、D、E に示されている各和音の種類 (例: 長三和音、等) とその転回形 (基本形、第 1 転回形、等) を答えよ。
3. Y で示された部分の声楽パートを、強拍および弱拍の箇所を保ったまま 8 分の 4 拍子に変換し、短 6 度下に調号を用いずに臨時記号を用いてアルト譜表に移調せよ。なお、拍子記号、強弱、小節番号および歌詞は書かなくても良い。
4. (ア) ~ (オ) の音程を日本語で答えよ。ただし複音程は単音程に直して考えること。またそれぞれの異名同音程および転回音程を下枠の選択肢より選び、記号で答えよ。なお、同じ記号を重複して使用してもよい。

- A. 完全 1 度 B. 増 1 度 C. 短 2 度 D. 長 2 度 E. 増 2 度 F. 減 3 度 G. 短 3 度 H. 長 3 度 I. 増 3 度
 J. 減 4 度 K. 完全 4 度 L. 増 4 度 M. 減 5 度 N. 完全 5 度 O. 増 5 度 P. 減 6 度 Q. 短 6 度 R. 長 6 度
 S. 増 6 度 T. 減 7 度 U. 短 7 度 V. 長 7 度 W. 減 8 度 X. 完全 8 度

5. 譜例の最後の段には、楽典上必要とされるものがひとつ欠けているが何か。解答用紙の楽譜上に書き加えよ。

(問題つづく)

6. 曲の冒頭Zの箇所を表す楽語「常に滑らかに」を表す言葉として、最も適切な二つの語の組み合わせを以下から選び、記号で答えよ。

1. sempre 2. semplice 3. centre 4. tutte 5. leggiero 6. legato 7. legno 8. lento

7. 第2の小楽節冒頭の調を、属調の同主調とする調の音階(上行形のみ)を、調号を用いてヴァイオリン譜表に全音符で書け。なお短調の場合は和声短音階で考えること。

8. この曲の原調は変ト長調である。原調とこの譜例の主調に共通する音階構成音すべてを含む短調を、すべて挙げよ。ただし、和声短音階で考え、日本語で答えること。

(問題ここまで)

【譜例】

Andante
p

Gud vil os en-då nå - digt hydr - da og sidst fra Vill-ska få os bort, _____

han veit at om vi Bro - der myr - da, so för hans Skuld det Alt verdt gjort. _____ I

Nå - - - de den han ten - ker på, som drap for Him - len sjölv at få, som

drap for Him - len sjölv _____ at få.

— 26 —

ソルフェージュ

I 聴音 4声体和声

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（主音のみを与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。
演奏終了後、1分間を与える。）

4声

A musical score for piano, consisting of two staves (treble and bass clef) with a grand staff bracket. The key signature is three flats (B-flat, E-flat, A-flat) and the time signature is common time (C). The score contains 8 measures of music. Each measure features a four-voice harmony (SATB) with notes for Soprano, Alto, Tenor, and Bass. The notes are mostly quarter notes and half notes, with some rests. The final measure ends with a double bar line.

作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（主音のみを与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。
演奏終了後、1分間を与える。）

4声

A musical score for piano, consisting of two staves (treble and bass clef) with a grand staff bracket. The key signature is three flats (B-flat, E-flat, A-flat) and the time signature is common time (C). The score contains 8 measures of music. Each measure features a four-voice harmony (SATB) with notes for Soprano, Alto, Tenor, and Bass. The notes are mostly quarter notes and half notes, with some rests. The final measure ends with a double bar line.

II 聴音（旋律）

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（主音及び、主和音を与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏1回の後、4小節毎に4回の演奏を行なう。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後、1分間を与える。）

旋律



作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（主音及び、主和音を与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏1回の後、4小節毎に4回の演奏を行なう。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後、1分間を与える。）

旋律



Ⅲ 聴音（2声）

作曲専攻（作曲）受験生のみ課題。

（主音及び主和音を与える。テンポの指定は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後、1分間を与える。）

2声

IV 新曲視唱

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（予見時間は1分30秒。主和音及び、開始音を与える。）

Adagio

A

p *mp* *mf* *f* *p* *perdendosi*

Adagio

B

p *mf* *mp* *f* *mp* *f* *mp* *p* *perdendosi*

作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（予見時間は1分30秒。主和音及び、開始音を与える。）

Moderato

A

mp dolce

f *p*

mf *ff* *sub.p*

mf *pp*

Moderato

B

mp dolce

f *p* *mf*

ff *sub.p*

mf *pp*

愛知県立芸術大学
入試・広報課

愛知県長久手市岩作三ヶ峯^{いわさきのみね}1の114

(郵便番号 480-1194)

電話 (0561) 76-2603 (入試・広報課直通)